



平成17年11月29日

各 位

会 社 名 株式会社アーレスティ
 代 表 者 名 代表取締役社長 高橋 新
 (コード番号 5852 東証第2部)
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 熊木 勉
 (TEL 03-5332-6001)

(訂正) 平成18年3月期中間決算短信(連結)の一部訂正について

平成17年11月14日に発表いたしました「平成18年3月期中間決算短信(連結)」の一部に訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には___線を付して表示しております。

記

【訂正箇所】

P15

(訂正前)

(2)中間連結損益計算書

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)				
		金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)			
IV 営業外収益										
1. 受取利息		10		3		19				
2. 受取配当金		32		41		68				
3. 連結調整勘定償却額		76		162		171				
4. 持分法による投資 利益		6		115		15				
5. 賃貸料		41		45		66				
6. 金型補償代		31		23		122				
7. その他		<u>107</u>	306	0.7	111	503	1.1	115	579	0.6

(訂正後)

(2)中間連結損益計算書

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 9 月 30 日)		当中間連結会計期間 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 9 月 30 日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日)	
		金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
IV 営業外収益							
1. 受取利息		10		3		19	
2. 受取配当金		32		41		68	
3. 連結調整勘定償却額		76		162		171	
4. 持分法による投資 利益		6		115		15	
5. 賃貸料		41		45		66	
6. 金型補償代		31		23		122	
7. 治具売却益		<u>77</u>		<u>—</u>		<u>—</u>	
8. その他		<u>30</u>	306	111	503	115	579
			0.7		1.1		0.6

P21

(訂正前)

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

	前中間連結会計期間 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 9 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日)
1. 連結の範囲に関する事項	< 略 >	< 略 >	<前 略> 上記のうち、(株)日本精密金型製作所、(株)ダイテック、台湾通用工具股份有限公司、タイアーレスティダイCO.,LTD.、(株)シー・エス・フソーについては支配力基準連結の範囲に含めた。 < 略 >

(訂正後)

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

	前中間連結会計期間 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 9 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日)
1. 連結の範囲に関する事項	< 略 >	< 略 >	< 前 略 > 上記のうち、(株)日本精密金型製作所、(株)ダイテック、台湾通用工具股份有限公司、タイアーレスティダイ CO., LTD.、(株)シー・エス・フソーについては支配力基準により連結の範囲に含めた。 < 略 >

P29

(訂正前)

(中間連結損益計算書関係)

前中間連結会計期間 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 9 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日)
※1. 固定資産売却益の内訳 土地 170 百万円 工具器具備品等 1 百万円 合計 171 百万円	※1. 固定資産売却益の内訳 機械装置 12 百万円 車両運搬具等 1 百万円 合計 14 百万円	※1. 固定資産売却益の内訳 機械及び装置 0 百万円 土地等 1,069 百万円 合計 1,069 百万円

(訂正後)

(中間連結損益計算書関係)

前中間連結会計期間 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 9 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日)
※1. 固定資産売却益の内訳 土地 170 百万円 工具器具備品等 1 百万円 合計 171 百万円	※1. 固定資産売却益の内訳 機械装置 12 百万円 車両運搬具等 1 百万円 合計 14 百万円	※1. 固定資産売却益の内訳 土地 1,066 百万円 工具器具備品等 2 百万円 合計 1,069 百万円

(訂正前)

7. 生産、受注及び販売の状況

(2) 受注状況

当中間連結会計期間における受注状況を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりである。

事業の種類別セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
ダイカスト部門	44,633	103.9	13,911	107.8
アルミニウム部門	2,238	116.2	1,192	107.7
完成品部門	2,008	66.6	867	87.9
合計	48,881	102.0	15,972	106.5

(訂正後)

7. 生産、受注及び販売の状況

(2) 受注状況

当事業の大部分は、顧客からの受注内示に基づいた見込み生産を行い、納入指示日の数日前に確定する受注に基づいて出荷（売上計上）する形態であるため、受注状況の記載を省略している。